

ふくい街角景気速報

(平成21年5月分)

調査期間 平成21年5月20日～31日 (回答率: 100%)

概況

景気の現状は、一部で持ち直しの動きがみられるものの、依然として厳しい状況が続いている。

■景気の現状判断DI 38.8 (前月比 +5.8)

小売・食品関連の来客数減少や新型インフルエンザの影響による旅行キャンセル、企業部門における販売量の落ち込み、採用活動の縮小傾向がみられた。

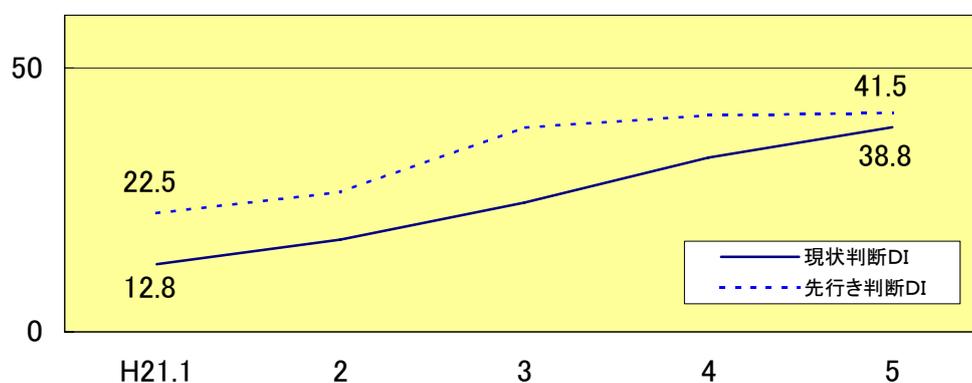
一方、電気機械・非鉄金属関連の企業においては受注回復の動きもあり、土産品の販売店や一部のショッピングセンター等では来客数の増加がみられた。

■景気の先行き判断DI 41.5 (前月比 +0.5)

家計部門において、新型インフルエンザの影響を懸念する声が多くあったほか、企業部門や雇用部門からは、「景気回復にはもう少し時間がかかるのでは」といった意見が聞かれた。

一方、繊維や電気機械など一部の企業において受注増加を見込む声や、国の経済対策による需要喚起、夏以降の生産の持ち直しを期待する声も聞かれた。

現状・先行き判断DIの推移



<目次>	調査の概要	1 P
	調査結果	
	1. 景気の現状判断DI	2 P
	2. 景気の先行き判断DI	3 P
	3. 判断理由	
	(1) 景気の現状判断の理由	4 P
	(2) 景気の先行き判断の理由	9 P
	4. 参考	
	(1) 調査対象の構成	1 3 P
	(2) 調査票	1 4 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	40	22	13	5
坂井	坂井市、あわら市	10	6	4	0
奥越	大野市、勝山市	13	8	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	6	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	21	12	6	3
計		100	54	34	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月20～末日に調査実施し、翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、38.8となり、横ばいを示す50を下回った。
 また、悪化傾向とする回答が半数近くを占め、「変わらない」とする回答は3割強あった。
 家計部門において、小売・食品関連の来客数減少や新型インフルエンザの影響による旅行のキャンセルがみられたほか、企業部門では販売量の落ち込みがみられた。
 雇用部門では、「内々定をもらっている学生が減少」(大学就職担当者)、「相談者から、週休3日、4日の企業が増えていると聞くことが多くなった」(ジョブカフェ担当者)という声があった。
 一方、電気機械・非鉄金属関連の企業においては受注回復の動きもあり、土産品の販売店や一部のショッピングセンター等では来客数の増加がみられた。

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		12.8	17.5	24.5	33.0	38.8		+5.8
家計動向関連		15.3	18.5	22.7	29.4	35.2		+5.8
小売		14.0	17.6	17.6	25.0	33.8		+8.8
飲食		31.3	25.0	37.5	40.6	40.6		—
サービス		8.3	16.7	27.1	35.0	35.4		+0.4
企業動向関連		11.0	18.4	25.0	37.5	44.1		+6.6
製造業		11.5	19.2	25.0	38.5	45.2		+6.7
非製造業		9.4	15.6	25.0	34.4	40.6		+6.2
雇用関連		6.3	10.4	35.7	35.4	39.6		+4.2

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(4月調査結果)
 現状判断DI 34.2

○回答別構成比

	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		—
やや良くなっている		2.0%	3.0%	5.3%	11.3%	20.0%		+8.7
変わらない		6.0%	8.0%	23.2%	36.1%	34.0%		▲2.1
やや悪くなっている		33.0%	45.0%	35.8%	25.8%	27.0%		+1.2
悪くなっている		59.0%	44.0%	35.8%	26.8%	19.0%		▲7.8

2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、41.5となり、横ばいを示す50を下回った。
 また、回復傾向とする回答は約1割で、「変わらない」とする回答が半数を占めた。
 家計部門において、新型インフルエンザの影響を懸念する声が多くあったほか、企業部門や雇用部門からは、「景気回復にはもう少し時間がかかるのでは」といった意見が聞かれた。
 一方、繊維や電気機械など一部の企業において受注増加を見込む声や、国の経済対策による需要喚起、夏以降の生産の持ち直しを期待する声も聞かれた。

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		22.5	26.5	38.7	41.0	41.5		+0.5
家計動向関連		23.1	26.4	33.3	36.3	37.5		+1.2
小売		22.1	22.8	29.4	31.8	36.8		+5.0
飲食		43.8	46.9	43.8	43.8	43.8		—
サービス		12.5	22.9	37.5	45.0	35.4		▲9.6
企業動向関連		22.1	30.9	45.6	47.8	46.3		▲1.5
製造業		25.0	35.6	48.1	49.0	49.0		—
非製造業		12.5	15.6	37.5	43.8	37.5		▲6.3
雇用関連		20.8	14.6	46.4	41.7	45.8		+4.1

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(4月調査結果)
 先行き判断DI 39.7

○回答別構成比

	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなる		0.0%	2.0%	2.1%	0.0%	0.0%		—
やや良くなる		9.0%	6.0%	14.7%	12.4%	14.0%		+1.6
変わらない		17.0%	21.0%	36.8%	51.5%	49.0%		▲2.5
やや悪くなる		29.0%	38.0%	28.4%	23.7%	26.0%		+2.3
悪くなる		45.0%	33.0%	17.9%	12.4%	11.0%		▲1.4

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計 動向	奥越	特産品等販売店	・2月頃の状況と比べれば時期的に観光客（来客）数の増加、販売品の増加でやや良くなっている。ただし、新型インフルエンザの影響でマラソン大会が中止になったのは痛手である。
		坂井	居酒屋	・平日の来客は少ないが、売上げは前年同期に比べ、若干の減少で済んでいる。
		坂井	温泉旅館	・経済対策によりお金を使うようになっている。
		嶺南	商店街	・商工会議所の「ふるさとOBAMA生活応援セール」の効果があつた。
		福井	百貨店	・買上客数は変わらないものの、売上で回復の傾向が見られる。特に物産展での好調な売上から回復の兆しは感じられる。
		福井	ショッピングセンター	・販売額の前年同月比はやや良くなっているが、客単価は下がっている。 ・新型インフルエンザの来店客数への影響が懸念される。
		丹南	ショッピングセンター	・客単価の下落傾向は相変わらずだが、客数においては前年対比を若干上回っており、回復の兆しが見える。
		福井	スーパー	・1点当たりの単価は下げ止まっているが、客数のわずかな回復と、1人当たりの利用点数に上昇の傾向が見受けられる。
		奥越	ドラッグストア	・インフルエンザ関連の特需により客数、売上が増加している。
		嶺南	ドライブイン	・景気は徐々に良くなってきつつあるのではないかと。 ・新型インフルエンザの影響もあつてか、5月中旬はお客様が普段より少なかった。
	嶺南	スーパー	・売上点数が若干増えてきたように感じる。 ・新型インフルエンザの流行で、マスク、除菌関連グッズ、ハンドソープなどの売れ行きが良かった。	
	坂井	土産物等販売店	・高速道路の土日祭日1,000円が功を奏していると思うが、来館されているお客様は増えているものの、購買にはあまり結びついていないと思う。	
	企業 動向	奥越	電気機械	・徐々にではあるが受注が上向いてきている。
		丹南	電気機械	・受注数量は増えたものの、単価の下落が大きい。また、実需が伴っている感触がない。
嶺南		電気機械	・国内は大きな変化はないが、中国はじめ海外では回復基調が見え始めてきた。	
坂井		繊維	・依然として受注状況は厳しいが、時期的要因もあり3カ月前よりは良い。	
坂井		非鉄金属	・受注量や販売量が3カ月前よりもやや増えてきた。	
福井		運輸	・受注量は前年同月よりも落ち込んでいるが、4月と比較すると横ばいである。 ・メーカーの生産は上がっていると聞いているが、物流が増えるまでには至っていない。	

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計 動向	福井	レストラン 等	・まだ前年比100%まではいっていないが、 前月よりやや上向きである。
		坂井	衣料品販売 店	・来客数、売上など、特に上向きの様子がない (下向きでもない)。
		奥越	自動車・建 設機械販 売・整備	・新たな動きがない。
		丹南	美容室	・値引サービス券の利用、現金払いでなくツ ケ、じっくり品定めしても買わないなど、依然 として買い控えが目立ち、商店街はくどきの声 に満ちている。
		奥越	写真館	・景気が底を打った感がある。
		福井	福祉施設	・利用者に上向きの兆候が感じられない。
		嶺南	自動車販 売・整備	・個人消費の低迷に変化が見られない。
		福井	百貨店	・シーズンが変わり夏物展開するも、売上は厳 しい。 ・価格に対しては相変わらず敏感で、低単価商 品を求めるお客様が多い。
		坂井	旅行代理店	・一時期、回復の兆しを見せていたが、新型イ ンフルエンザの影響で再び手控えの様子を呈し ている。 ・来店数、販売高は昨年度を大きく下回り、先 の受注も前年に大きく及ばない。
	福井	ビジネスホ テル	・来客数および単価の動きに注目している。	
	企業 動向	福井	一般機械	・依然各市場とも低調な推移に変化はない。
		坂井	一般機械	・受注量や販売量の動きに着目。
		嶺南	建設業	・受注予定(公共工事等)が立っていない。
		福井	繊維	・売上、受注量とも変化なし。
		奥越	繊維	・相変わらず受注に力がなく、短納期、・小 ロットの受注が続いている。
		福井	医薬品	・健康食品等、消費動向に左右される品目につ いて、前年同月比で減少している。激しく落ち 込んでいる訳でもないが、回復の傾向も見られ ない。
		嶺南	運輸	・悪い状態が続いている。
		福井	金融機関	・昨秋以降の経済環境悪化以降、取引先企業の 業績は悪化しており、一部に改善の兆しが見ら れるものの、全体的には、回復に至っていない。 ・緊急保証制度や政府系金融機関のセーフティ ネット貸付の利用により、資金繰りを保ってい るものの、本業の回復は進んでいない。
		福井	I T 関連	・上期の状況により判断したいという意向が強 く、個別商談の延期が目立つ。
福井		化学・プラ スチック	・住宅着工件数が減少している。	

現状	分野	地区	業種	理由
	雇用	奥越	高校就職担当者	・製造関係が厳しいと聞いている。
		福井	労働相談員	・雇用状況の改善の兆しが見られず、今の状況が続くのではないかと。
		福井	大学就職担当者	・県内の求人数が、前年同期比で約33%減となっている。
		福井	就職情報誌出版社	・求人数の動きから。
		福井	ジョブカフェ担当者	・学卒者の内定時期が前年よりも遅くなっている。 ・企業開拓員の情報でも、中途採用は考えていない企業が多い。
		丹南	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率、離職者数、企業業況から。
やや悪くなっている	家計動向	福井	コンビニエンスストア	・競合店の出店による来客数減少、客単価の下落、米飯・調理麺などの主食系の購買が低下傾向。 ・以前よりましてセール品に敏感になっている傾向。
		福井	コンビニエンスストア	・弁当などの食品や雑誌などの娯楽品の売上減少が見受けられる。 ・値下げ商品の販売は好調であり、お客様の価格への関心が深まっている。
		福井	文具販売店	・単価の動き、販売量の減少。
		福井	ファストフード	・来店客数の減少、繁忙期での客数減少。
		福井	居酒屋	・来客数が少なくなっている。特にインフルエンザの影響で、関西方面の客数が少なくなった。
		奥越	商店街	・客単価が下落している。
		嶺南	商店街	・昨年より涼しいので夏物商戦が6月にずれ込んでいく。
		福井	ショッピングセンター	・来店客増加に対して売上が伸びない。
		奥越	ショッピングセンター	・来店客が少ない。
		嶺南	家電量販店	・来店客数は伸びているものの、大型商品の動きが悪く単価がさらに下がっている。
		丹南	菓子製造・販売	・5月連休明けは暇になる時期だが、今年は例年以上に暇のように感じる。特に給料日前の平日は来客数が少なかった。
		奥越	ショッピングセンター	・前月は定額給付金やプレミアム付き商品券の効果で売上増となったが、今月はその反動減で前年比100%割れとなった。 ・新型インフルエンザの流行で、ドラッグ関係は比較的好調であった。
		福井	割烹	・企業の接待が減っているため、固定客が減少している。 ・単価の低い注文が多く、客単価も下がっている。
		福井	ビジネスホテル	・定額給付金の効果があまりない。
嶺南	温泉旅館	・少し良くなる傾向が感じられたが、新型インフルエンザの国内発生に伴うキャンセルが数百名に及ぶなど悪くなっている状況。		

現状	分野	地区	業種	理由
	企業 動向	丹南	鉄鋼	・受注量や販売量の動きに着目。
		福井	鉄鋼	・価格も同時に弱含んでいる。
		丹南	眼鏡	・受注価格が極端に下がっている。
		福井	不動産	・消費者の物欲低下による見込客の減少。
		丹南	伝統工芸	・受注量や販売量がやや悪くなっている。
		福井	商社	・販売量が落ち込んでいる。
		福井	金融機関	・建設業、製造業において、売上高の減少は続いていて改善は見られない。 ・観光地では、GWにおいて、高速道路の料金値下げにより、来場者の増加が見られたが、新型インフルエンザの影響により、GW以降の旅館・ホテルのキャンセルが相次いだ。
	雇用	嶺南	大学就職担当者	・昨年度と比較して内々定をもらっている学生が減少。 ・企業の採用活動では、採用数の減少、採用にかける予算の縮小が見られる。 ・いくつかの合同説明会の中止があった。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・相談者等から、週休3日、4日の企業が増えたと聞くことが多くなった。
		奥越	自治体労働政策担当課	・平成21年3月の奥越管内の有効求人倍率が0.43と前月より0.03ポイント高くなったものの、4月の管内有効求人倍率が0.36と更に厳しい状況。 ・国の緊急雇用対策により、官公庁の短期雇用が若干増えているが、民間の雇用状況に変化はない。 ・企業の設備投資も、先行き不安から前月同様である。
悪くなっている	家計 動向	福井	スナック	・客数が極端に少なくなっている。
		嶺南	タクシー運転手	・景気が悪いため、昼夜の人の動きが少ない。
		福井	タクシー運転手	・利用者数が激減している。
		奥越	精肉販売店	・売上が減ってきている。
		丹南	商店街	・季節物も終わり、消費に動きがない。
		福井	百貨店	・5月の実感としては大幅に悪くなっている。 ・もともと5月は売上の絶対値が低く、3～4月にパール、ダイヤ等のモチベーション売上が一段落することもあるが、いつものような商談発生件数が極めて少ない。 ・前月と同じだが、高額商品の決定、商談が減っている。
		坂井	ショッピングセンター	・客数、客単価は食品のみ顕著。 ・インフルエンザの報道から来店客数は減少し、生鮮食品より加工食品等へのシフトがみられる。
		丹南	スーパー	・依然厳しい状況で買い控えや商品の選択に吟味して買われている傾向がある。客単価も落ちてきている。 ・競合店のポイントやセールに注視している。
		嶺南	大型小売店	・売上、客数、客単価全てが前年を下回っている。
		福井	家電量販店	・エコポイント商品以外の購入を見合わせているお客様が多い。

現状	分野	地区	業種	理由
	家計 動向	丹南	小売店	・残業が少なくなり収入が減っている状況は変わらないが、ある程度実入りが分かってきたせいか給料日あたりになると商品に動きが出る傾向にあり、ニーズに合った品物が出てくれば買ってもらえる状況にあるのではないかと。
		嶺南	ドライブイン	・来客数の動き、特にバスツアーの動向に注目しているが、4月よりさらに悪くなっているように思われる。
		福井	旅行代理店	・新型インフルエンザ発生後、旅行需要の落ち込みと個人・団体旅行の取消しが相次いでいる。
	企業 動向	丹南	眼鏡	・景気が悪く、中・高級品がもっと売れないと経営は厳しい。
		坂井	I T 関連	・受注金額や予算額が厳しくなっている。
	雇用	丹南	高校就職担当者	・周辺企業の様子から。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
やや良くなる	家計動向	嶺南	自動車販売・整備	・補正予算成立にともない需要喚起がみられる。	
		丹南	ショッピングセンター	・周辺事業所の雇用が以前より持ち直し、設備投資の効果が出ると思われるため。 ・競合店の開店やインフルエンザの影響等の不安要素もある。	
		福井	スーパー	・買い控えに伴う生産調整も店舗在庫の減少で多少は上向くと思う。ただし、インフルエンザなどの影響で大きな伸びには至らない。	
		嶺南	家電量販店	・政府の経済対策によるエコポイントの関連で少しは期待している。	
		嶺南	ドライブイン	・新型インフルエンザの影響などで遠出しなかったお客様やETCを付けたお客様が7、8月は動いていただけなのではないか。	
		嶺南	旅館	・総選挙が終わり、新しい気持ちで皆が動けるようになるのではないかと期待感がある。 ・秋になれば何とかあるという期待感がある。オバマ大統領の来日にも期待したい。	
	企業動向	福井	鉄鋼	・受注量や販売量の動きに着目。	
		奥越	電気機械	・販社からの受注見込みは増加傾向にあるが、慎重に見極めていきたい。 ・生産数は増加傾向にある。	
		嶺南	電気機械	・中国を中心とした海外の回復基調に加えて、エコポイント効果による主力製品の市場の需要押し上げを期待している。	
		福井	繊維	・市場が動いてきている。	
		嶺南	運輸	・夏頃には生産が持ち直し、秋には増産体制に入るとの情報があるが、燃料費の値上がりを心配している。	
	雇用	福井	就職情報誌出版社	・求人の影響が出にくくなっているため。	
	変わらない	家計動向	福井	コンビニエンスストア	・客単価の縮小が加速しており、回復の兆しが見えない。
			福井	コンビニエンスストア	・所得減少、夏のボーナスカットにより景気回復が遅れそう。 ・エコポイントにより、家電等の高額商品は伸びる反面、食品・日用品は節約傾向が続く。 ・新型インフルエンザの状況によっては、夏休み期間の景気悪化も予測される。
福井			レストラン等	・新型インフルエンザが福井で発生しないことを祈る。	
丹南			小売店	・秋ごろになれば残業が出てきて、収入増につながるのではないかと期待している。 ・欲しい品物が出てくれば売れるような状況になるのではないかと期待している。	
福井			文具販売店	・一時的な借入で現状を維持しているだけで、抜本的な景気の上昇や設備投資の計画がお客様に見受けられない。	
奥越			写真館	・業種的に閑散期に入るため。	
奥越			精肉販売店	・景気が良くなる要素がないと感じている。	
坂井			衣料品販売店	・選挙で政権が変わるぐらいの変化がないと景気は良くならない。	

現状	分野	地区	業種	理由
	家計動向	奥越	特産品等販売店	・第60回全国植樹祭で「うまいもん市」が開催されるが、最近の状況をみているとそれ程大きな変化はないように思う。
		福井	ファストフード	・競合店の出店加速、外食にかかる費用の減少から。
		丹南	商店街	・売上アップのために、常にアクションを起こしているという条件付き。何かしらやらなければ売上は維持できないと思う。
		福井	百貨店	・お客様の低単価商品への意識が強いこと、クリアランス価格商品でも本当に欲しい商品、着回しできる商品を選んで買う状態が続く。
		奥越	ドラッグストア	・夏場に入り、湿度上昇とともにインフルエンザ関連特需は静まる。しかし、今回の騒動により、消費者はまったくお金を使わなくなったのではなく、お金の使い道を慎重に吟味していたということが分かった。
		福井	スナック	・マスコミで失業者の増加や企業の倒産が報じられており、特に、中年の方が先行きを心配しているため。
		坂井	居酒屋	・世間の景気回復に時間がかかると思う。
		福井	ビジネスホテル	・宿泊部門については、下期も現在と同じ状況と見込んでいる。 ・宴会部門については、下期増収を見込んでいる。
		嶺南	スーパー	・景気は、期待も込めてではあるが、よくなる方向にあるのではないか。
		坂井	土産物等販売店	・派遣社員やパートさんの解雇など、失業者がまだまだ増えていく中、観光業にはお金を使ってもらえないと思う。
	企業動向	丹南	鉄鋼	・受注量や販売量の動きに着目。
		丹南	眼鏡	・小売店での高額商品の売れ行きが悪い。
		福井	一般機械	・幾分好転の兆しは見えはするが、業績が好転するまでには至らないものと考える。
		坂井	一般機械	・部品製作工場は5月頃より生産は若干回復しているが、未だに一部生産後に再度操業停止している状況。このため、設備投資への動きは全く見られない。
		丹南	電気機械	・夏前まではこのまま得意先の思惑で突っ走る模様。正直、その反動が怖い。
		坂井	繊維	・個人消費の低迷がまだ続くと思われることと、円高が続くことを懸念している。
		福井	医薬品	・消費回復にはしばらく時間がかかりそうであり、当面、低位で動く見込み。
		坂井	非鉄金属	・受注量が、現在よりも良くなる見込みが出ない。
		福井	運輸	・夏頃までは、大きな変化は望めそうもないが、秋頃からは景気回復を期待している。
		福井	金融機関	・日銀・財務局等の景気判断は上方修正されているが、実感として景気回復が認識できる状況には至っていない。 ・雇用情勢も厳しい状況が続いており、短期間での景気回復は、困難と思われる。
福井	金融機関	・公共工事が減少、個人消費も冷え込んでおり、売上高の増加は見込まれない。		
福井	I T 関連	・I T 投資に対する慎重な姿勢が変わらない。		

現状	分野	地区	業種	理由
	企業 動向 雇用	福井	化学・プラスチック	・今後半年以上は、住宅着工件数は上向かない。
		奥越	自治体労働政策担当課	・国の経済対策等により、建設業を中心に発注増が見込めるのか、景況感が「やや悪化」より「普通」が若干上回った。採算状況は「やや悪化」と回答した企業が上回った。このような状況から、総合的に「低迷した状態は変わらない」と判断した。
		丹南	自治体労働政策担当課	・企業への聞き取り等から感じることは、受注は年末から年初が底で、その時期に比べればやや増加している。しかし、まだまだ力強さが無く先行き不透明である。
		奥越	高校就職担当者	・エコカー等一部で明るい話題もあるが、全体としては回復はまだ先ではないか。
		福井	大学就職担当者	・県内の製造業で、4月、5月の月次損益が大幅赤字の企業が多い。
		福井	労働相談員	・現状がしばらく続くのではないか。
		福井	ジョブカフェ担当者	・GMの破綻など悪材料は出てしまったものの、実体経済はまだまだ厳しいのではないか。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・景気回復の要素が見当たらない。 ・大手小売業では、不用品下取りセールが好評で売上増につながっている話や、エコポイントで家電の売れ行きが好調とも聞くが、身の回りでは、そのような現象は感じられない。
		やや悪くなる	家計 動向	奥越
丹南	美容室			・マスコミや日銀は底打ちムードをあおろうとしているが、商店街の通りは人気がなく、これが現実である。
福井	居酒屋			・今後もインフルエンザの影響で来客数が少なくなることが予想される。 ・同業他社で客単価を引き下げる店が多くなっており、競争が激しくなっている。
福井	割烹			・インフルエンザ予防のため、客が来店しなくなると思う。企業の業績悪化により、接待も減少すると思う。
嶺南	タクシー運転手			・インフルエンザ騒ぎ等で観光客が少なくなる。
奥越	ショッピングセンター			・緩やかに悪化していく方向にあると感じている。
嶺南	商店街			・社会情勢、特にインフルエンザによる外出減。
嶺南	商店街			・インフルエンザが今後どうなるかで変わりそうである。
福井	百貨店			・県内企業の決算見込が前年比マイナスや赤字等が続く中、関西でのインフルエンザ発生など消費に非常に影響すると思われるから。
坂井	ショッピングセンター			・ボーナスの減少の報道等、本当に先行きの不安が消費に表れている。
嶺南	ショッピングセンター			・客数の減少傾向は継続して起こっていたが、最近、客単価の減少傾向が各店舗で顕著になってきている。
丹南	菓子製造・販売			・新型インフルエンザの影響が懸念される。 ・周りの人からも休日が増えたという声をよく聞くようになった。 ・ボーナスの落ち込みもかなりあるように思われる。

現状	分野	地区	業種	理由
	家計動向	坂井	旅行代理店	・若干下向きに推移することも考えられるが、マイナスの解消までには及ばない。上向きにならないければ、さらにマイナスが増加する。景気がよくなる要因が見つけられない。
		福井	ビジネスホテル	・良い要素があまりない。 ・景気対策（補正予算）の効果に期待。 ・宿泊プラン等の見直しにより宿泊アップ策を実施している。
		福井	旅行代理店	・新型インフルエンザの感染がいつ終息するか目途が立たないため。
		坂井	温泉旅館	・新型インフルエンザの影響で、人ごみを避けるようになる。
	企業動向	嶺南	建設業	・目新しい工事の予定が発表されていない。
		奥越	繊維	・受注の先行き不透明感が強く、苦戦が続く。また、新型インフルエンザの影響での消費冷え込みが懸念される。
		福井	商社	・個人向け、企業向けともに販売量が落ち込む見込みである。
	雇用	嶺南	大学就職担当者	・本年度卒業見込の学生の就職活動はある程度落ち着くと思われるが、来年度卒業見込の学生の求人について、本年度以上に企業の採用計画の縮小が推測される。
	悪くなる	家計動向	福井	タクシー運転手
嶺南			ドライブイン	・来客の多くは県外のお客様で、バスツアーが約半数を占めている。4月同様、今年は前年に比べ集客状況が悪くなっているのが現状。休憩に立ち寄るバスの数も減少している。また、新型インフルエンザの影響も出始めており状況はさらに悪くなると考えられる。
福井			百貨店	・インフルエンザの発生状況によっては急激な悪化の可能性はある。
福井			ショッピングセンター	・新型インフルエンザへの警戒が強まる。
丹南			スーパー	・長期にわたる不景気感の影響で、買い控えや安価品購入傾向など、厳しい状況が続くと思われる。
嶺南			大型小売店	・景気の後退に加えて、新型インフルエンザの流行により、中期的には消費の低迷に結び付くものとする。
企業動向		福井	不動産	・景気回復のきっかけが見当たらない。
		坂井	IT関連	・大型の物件は先送りになっており、今年いっぱい厳しいのではないかと。
雇用		丹南	高校就職担当者	・22年3月卒業の採用を控える企業も出てきており、厳しさを肌で感じる。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象	人数
家計動向関連	54
商店街、小売店	
商店街関係者	5
小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等	
売場主任・店長・従業員	11
スーパー	
店長・従業員	4
家電販売店	
経営者・店員	2
コンビニエンスストア	
エリア担当	2
ドライブイン等	
経営者・スタッフ	3
飲食関連	
レストラン、ファストフード等営業担当・スタッフ	4
居酒屋等経営者・店長・スタッフ	4
その他サービス関連	
自動車販売・整備業経営者・従業員	2
美容室 経営者・従業員	1
福祉施設 経営者・従業員	1
観光関係	
旅館関係者	2
ビジネスホテル関係者	2
旅行代理店経営者・従業員等	2
タクシー運転手	2
企業動向関連	34
製造業経営者・従業員	
繊維工業	3
眼鏡工業	3
一般機械工業	3
電気機械工業	3
化学・プラスチック工業	3
鉄鋼業	2
伝統工芸関連	2
商社	2
食料品製造業	2
その他製造関連	3
非製造業経営者・従業員	
IT関連	2
金融機関	2
建設・不動産	2
運輸	2
雇用関連	12
自治体労働政策担当課	2
労働相談員	2
学校就職担当者	4
ジョブカフェ担当者	2
就職情報誌編集者	2
計	100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3カ月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)